

たじろ



- * 自分からする, 自ら行動を起こす
- * みんなとする, 協力する, 学び合う
- * ほめ合う, 価値を伝え合う, 成長し合う



発行日：令和3(2021)年5月18日／発行者(文責)：校長 西村 茂樹



コロナに負けるもん夏

新緑が毎日に色濃くなっていく初夏の頃となりました。4月は、年度初めの提出物や二者面談など、お忙しい中にご協力くださり、誠に有り難うございました。



さて、生徒たちは、新しい環境の中で学習や部活動に意欲的に取り組んでいます。変異株による新型コロナウイルス感染拡大が止まらず、5/23(日)の「体育大会」を延期することにいたしました。例年になく早い梅雨入りが予想され、室内練習が多くなることを危惧したのも延期要因の1つです。「学びを止めない」という基本方針の下、感染防止対策を講

【吹奏楽部によるスプリングコンサート(4/21 昼休み)】

じながら教育活動は継続して参りますが、今後、特に保護者参加型の行事等には、様々な制約やご協力をお願いすることが出てくると思います。皆様のご理解をお願い申し上げます。



「たじろ」の由来

職員室前の掲示板から

田代地区は、対馬藩の飛び地として栄えたところです。その時代、「たじろ」とよばれていました。時が過ぎ、「JR 田代駅」ができてから、この地区を「たじろ」とよぶ人が多くなっていきました。

第16代校長(昭和60～平成元年)の古賀英太郎先生は、元々よばれていた地名を忘れず、いつまでも地域に密着した学校でありたいという願いを含め、このたよりの名称を平仮名表記の「たじろ」にされました。以後、これが代々受け継がれています。

※「郵便ポスト」の謎は、裏面です。



? 2つの不思議

地元の皆様は、当たり前のこととしてご存知だと思いますが、田代中に着任してすぐ、不思議に思ったことが2つありました。1つは、この学校だよりの名称「たじろ」の「じ」。もう1つは、使われることのない古い「郵便ポスト」が、学校中庭に立っていることです。間もなく、その理由が分かりましたが、同じように感じた方がいらっしゃるのではないかと思います。ここにその由来や記事等をご紹介します。



揃える (そろえる)

「次の方どうぞ…」そんな美しい声が聞こえてきそうです。トイレのスリッパがきちんと揃えられるのは、思いやりの行為。

※写真：ある日の2年生男子トイレ



公の場で通用する人

登下校時も、きちんとマスクを着用してくれています。自分のためでもあるけれど、これも基本は、周りの人への気遣いです。大切なことです。



積極的参加

先生の言うことを黙って聞くだけより、友達と学び合い、考えて工夫し、発表する。授業は、積極的に参加する方が、断然楽しくて力が付くんです。



※ P T A 執行委員会 (4/22)

宇宙一の応援者

本気で叱る。細かいことを言う。ダメなことはダメだと注意する。そんな人は、あなたのことをいつも見てくれている人です。宇宙一の応援者です。



※自転車交通安全教室 (4/28)

ルールが命を守る

多くの人には、「自分は事故に遭わない」と思い込んでいる。それは、心を平穏に保つバイアス機能がはたらいているだけ。危険は、いつも身近にあります。



※県強化拠点校指定・体操部女子 (4/23)

全国に挑む

高い所に立つことでしか、見えないものがある。全国レベルは、あらゆる分野にあります。自分の可能性を信じ、自分自身の全国を見つけて挑戦しよう。



中庭に立つ 郵便ポストの謎

学校中庭に立つ郵便ポスト。使われない古いポストが、なぜ田代中にあるのか？その理由が分かる新聞記事を紹介します。

《平成元年3月24日読売新聞》

鳥栖市の田代中に23日、鳥栖郵便局から「1号丸形ポスト」が贈られた。同ポストは、昭和45年に製造中止となり姿を消してしまっていたが、古賀英太郎校長は、「生徒たちが、風雪に耐え抜いた丸形ポストのように、卒業後も生き続けてほしい」と譲渡を申し込んでいた。



古賀校長(右)に贈られる丸型ポスト

まるで、唱歌「大きな古時計」のようです。嬉しいときも、苦しかったときも、みんな知っている田代中の「古ポスト」。今も、新型コロナウイルスに負けないよう闘っている私達の姿を、見守ってくれています。



《現在のポスト》



※ 養父 先生の書

5月メッセージ

誘惑にとり囲まれている今の時代。泥にまみれ、汗を流している君。ひたむきに机に向かっている君。きっと誰かが見ていてくれる。応援してくれる。



おひらせ

今年度のスクールソーシャルワーカー(SSW)として、昨年度に引き続き、於保 先生が田代中校区の学校と麓小学校をご担当いただきます。どうぞ、よろしくお願い致します。



PCR検査を受けることになった場合の対応 ~ 学校への連絡について ~

依然、ご家族が検査対象者となられる連絡が続いていますが、市内学校においては、次のようなケースがあります。繰り返しのお願いで恐縮ですが、どうか全ての子供たちの健康と安全の維持に、最善のご協力をいただきますようお願いいたします。詳しくは、学校HPの「《コロナ第4波》PCR検査等を受けることになった場合の対応について」をご参照ください。

- ▶ケース1：家族の感染が判明してから、「検査を受けて陽性になった」との急報を受ける。
- ▶ケース2：家族が検査者になっているにもかかわらず、子供が学校に登校している。



※連絡先：平日⇒学校へ／休日・夜中⇒教育委員会の公用携帯電話へ(080- -)



5月

令和3年度
学校教育目標

夢に向かって目標をもち、
チャレンジする生徒の育成

